みなと高等学園の就業体験について

進路決定までのモデルスラン

		7月 8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年生 ^{基礎}	校内実習 (2週間)	事業所見学			現場実 (1週間 ^{個別の就業体})			
2年生 _{発展}	現場実習 (2週間) ^{個別の就業体験}				現場実 (2週間 ^{個別の就業値})		拡大進路 本人・保護者、学 生活支援センタ 係機関によるシ	^{≙校} , 就業・ −等の関
3年生 応用	現場実習 (3~4週間) 就労に向けた実習	現場実習 (2~3週間) 就労に向けた実習			現場実 (3~4週 _{必要に応じて}	5日)		(2~ ;	湯実習 3週間) ^{ズな移行} ての実習

事業所見学

1年生を対象に、卒業生や障がい者が就労している事業所を見学する機会を設け、就職への動機づけを行うために実施しています。

校内実習

校内で行う実習であり、「働くこと」を体験することと、それに関わる態度や能力等を身につけることをねらいとしています。

- ■所属学科や学年、生徒の実態や課題に合わせて作業内容を設定しています。
- ■校内実習では、実際の職場に近い環境・雰囲気で作業ができるよう心掛けています。
- ■10日間の経験をとおして、「働くこと」の大変さや喜びを知り、自ら進んで取り組む意欲や態度を養えるよう心掛けています。
- ■ふさわしい態度や服装、報告・連絡・相談など、働くために必要な基礎を学ぶことを目標としています。

現場実習(産業現場等における実習)

事業所の協力を得て、学校や家庭で身につけてきた力が実際の場面でどのように発揮できるのか、またどのような力がさらに必要なのかを明らかにするための体験的な学習活動です。事前学習や事後の振り返りを行い、社会への対応力を高めていきます。

実際の職場で働かせていただくことにより、学校では学ぶことのできない仕事の厳しさやルール、やりがい等を学ぶことができる貴重な機会になっています。